



三つの約束

- あいさつ
- 整理整頓
- 時間を守る

児	1年生 43名	4年生 44名
	2年生 29名	5年生 40名
童	3年生 46名	6年生 40名
	5組 2名	6組 2名
数	全校児童数	249名

大人のキラリで子供たちを照らそう！～キラリに気付ける子供たちに～ 校長 平川 泰樹

あと一月で令和6年度が終わろうとしています。子供たちは、この一年間の学校生活の中で、どれだけキラリ輝く瞬間があったでしょうか？この機会に一度立ち止まり、一緒に考えてみませんか。

私はどの子にもそれぞれ数え切れない「キラリ」輝く瞬間があったと確信しています。

しかし、埼玉県学力学習状況調査では、「自分には、よいところがあると思いますか」という質問に対し、肯定的回答をしている割合がどの学年も県や市内の平均を下回っているのです。「むずかしいことでも失敗をおそれないでちょうせんしていますか」という質問に対しても同様に低い数値になっています。

一般的に自己を肯定的に捉える感情が低いと、挑戦意欲も低くなることがわかっています。

では、本当に子供たちによいところはないのでしょうか？そんなことはありません。先ほども書いたように、どの子にもキラリ輝く瞬間がたくさんあります。それなのに、子供たちの中には自分自身にはよいところがない、輝いている瞬間さえないと思っている子供が多くいるのです。

私たちは子供を見るときに、「何かをやるようになった」「他の人と比較してやっている」といった、つまり、**Doing (やったこと)** に注目することが多いのかもしれませんが、この方がわかりやすいし、伝えやすいということもあるからでしょうか。

ただ、勘違いしてほしくないことは、**Doing** を認めることが悪いと言っているわけではないということです。逆に、小さな伸びでもできるようになったことなどを具体的に伝えることは自信を高めることに効果的だとも言われています。

しかし、**Doing** ばかりに注目しすぎると、中には辛くなってしまいう子供たちがでてくることもわかっています。**Doing** を重視しすぎると、「何かを達成しなければ、あなたの存在価値がない」というメッセージを送ることにつながってしまう危険性があることを知っておく必要があります。「どうせ自分なんて」という言葉を耳にしたら、それは自己肯定感がかなり下がっているサインだと思ってください。自分自身の心を傷つける言葉を自ら発している状態であり、心配な状況だとみる必要もありそうです。

ならばどうすればよいのでしょうか？もっと **Being (存在そのもの、どうあるか)** に注目するとよいのではないのでしょうか。**Being** とは、今、存在していること、つまり、生きていくことです。

例えば、「あなたの笑顔を見ていると、自分まで元気になってきて、一日のつかれがとれるよ」、「あなたの生きていく価値はお金にはかえられないよ」など。その子供にとって当たり前だと思われるようなことも含め、「よさ」を言語化して伝えていくような細やかな営みが子供を元気にさせ、失敗しても、またチャレンジできる勇気を育てていくのです。

「**1mm単位のものさし**」で子供を見て、よさを伝えていく。子供たちが初めて言葉を発したとき、立った時、歩いたときなど喜びを思い出してみてください。繰り返しますが、どの子供にもキラリがあります。お子さんが赤ちゃんの頃にはキラリがもっと容易に見えていたはずですが、最近、「**1m単位のものさし**」でお子さんを見る機会が増えていると思ったら、「**1mm単位のものさし**」で改めてキラリを探してみてください。

さらに、わたしたちができることは、大人のキラリで、子供たちを照らしてあげることです。大人自らがモデルを示したり、「子供たちがキラリ輝く種を蒔く」、「キラリ輝く機会を意図的につくる」など招き喚(3年生)の様子

子供たちの周りには、保護者のみなさんをはじめ、子供たちを照らしてくれている人たちがたくさんいます。登校の見守り、読み聞かせ、ピオトープ整備、遊具のペンキ塗りなどをはじめ、登校中道を譲ってくれる人など身近なところで、数え切れないほどモデルになる人、思いを行動で表現できる人がいます。子供たちの自立を見据えると、多くの人のキラリを、さらには、その意味、その価値を子供たちにも気付かせていくことが今後とても重要になっていくと思います。

新年度に向け、子供たちの「気付く力」をさらに高め、その気付きの意味・価値について考え、自ら行動できるようにすることで、子供たちがさらにキラリ輝く機会、時間を増やしていきましょう。



六送会で思いを表現する子供たち



思いを表現できる子



招き喚(3年生)の様子

中富小学校ホームページ

<https://nakatomi-eh-tokorozawa.edumap.jp>

◎「活動の様子R.6」、さらに、記事の件数を50など多くするとこれまでの教育活動の様子が写真と共に閲覧できます。

最近では、不審者対応訓練、6送会がおすすめです。よい記事には「いいねボタン」を押してみてください。



3月の生活目標 「感謝のきもちをもって 生活しよう」

<2/28 6年生を送る会>

2月28日(金)に、楽しい笑いがあり、卒業に触れて寂しさを感じさせる場面もあり、頼もしく成長した姿に感動した「6年生を送る会」を行いました。

各学年が、6年生への感謝の気持ちを伝え、卒業をお祝いする気持ちで出し物に取り組みました。

毎年のごとで寂しくなりますが、しっかりとお別れをすることで、4月の出会いを素敵なものにする事ができるのだと思います。



3月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
2	3 委員会活動 (最終)	4 全校朝会 5・6年短5 授業参観・懇談会	5 テストメール	6 1・2年、5・6組 授業参観・懇談会 にこにこタイム(朝)	7 3・4年短5 授業参観・懇談会	8
9	10 短5 あいさつデー 通学班編成・ 一斉下校 見守り隊会議	11	12	13 短5	14 短5	15
16	17 短5	18 短5 卒業式予行	19 特4	20 春分の日	21 短4	22
23	24 特4 給食最終日 4・5年卒業式前日準備	25 5・6年短4 卒業証書授与式 1~4年臨時休業日	26 1~5年特3 修了式 6年臨時休業日	27 春休み~4/7	28	29
30	31	4/1	2	3	4	5

※3/25 卒業式は5・6年生のみで行うため、1~4年生はお休み(臨時休業日)になります。
 ※3/26 修了式は、1~5年特3(11:30 下校)。6年生はお休み(臨時休業日)になります。
 ※3/10(月)令和7年度ほうかご広場 申し込み日。(3/7(金)に申し込み用紙を配布します。)
 ※3/27~4/7まで春休みになります。進級、進学に備えて、気持ちと必要な物の準備をお願いいたします。
 ※令和7年度就学援助申請書の受付中です。申請される方は、早めの提出をお願いします。